

# 東京五輪



# 号外

令和3年7月21日

# 東京2020五輪支援団 編成完結



岸防衛大臣から団長旗を授与される支援団長



訓示する岸防衛大臣



編成完結式に臨む支援団

## 円滑な大会運営に寄与 支援団一丸となり任務に邁進

方面隊は7月18日、朝霞駐屯地において東京2020オリンピック・パラリンピック支援団編成式を実施した。式は執行者を東部方面総監とし、新型コロナウイルス感染防止のため招待者を防衛大臣をはじめ陸・海・空の隊員で編成した。

方面隊長ならぬ防衛省の部内者に限定して実施した。式において防衛大臣は支援団長旗を授与するとともに、支援隊員に「支

援団の編成が完結したこ

とを大変喜ばしく思うとて頼む所です。この世界的イベントに参加す

る誇りと責任を感じています。本大会の成功を強く決意し、東部方面総監及び支援団長の指揮

ス(③自転車競技での救急搬送④会場内外の整備訓練は7月12日から23日まで各支援部隊が

理として、各競技会場等の関係者エリアにおける身体・手荷物検査、車両検査、巡察及び自転車競技における沿道整理を実施

⑤競技(アーチェリー、射撃及び近代五種)における運営協力を実施する。支援団は円滑な大会運営に寄与するため、オリ

ンピック開催までに2回の準備訓練を実施し、6月15日から17日の間に行つた第1回準備訓練では各支援部隊の指揮官

長を幕僚副長(行政)として、方面隊隸下部隊のほか海空自衛隊、各方面隊及び大臣直轄部隊からの支援を受け約8200人の隊員で編成した。支援内容は自衛隊法100条の3に規定されている範囲で組織委員会との調整により決定した。

①国旗等掲揚への協力②射撃競技場での医療サービ

ス④会場内外の整備訓練は7月12日から23日まで各支援部隊が支援に必要な施設等の準備、各種動作の確認、訓練、予行等を集中的に実施している。また緊急事態宣言下の支援のため新型コロナウイルス感染防止対策として3密の回避、人と人との距離の確保、マスクの着用、手洗い、手指消毒等の基本的な感染対策を実践。隊員個人の健康観察の実施、体温測定等を徹底するなど万全の態勢を整えた。

世界最高峰の選手たち

が世界中に勇気と感動を

与えるその瞬間を、支援

隊員が支えている。そのような隊員にも目を配つて観戦してもらいたい。